

新庁舎基本設計の公募型プロポーザルで 優秀者および次点者が決定しました

図施設整備室 ☎(584)5926 ㊚(582)0539

守山市新庁舎『つなぐ、^{もりの}守の舎』整備基本設計業務は、公募型プロポーザル方式により基本設計業者を選定することとしています。

8月23日に公開プレゼンテーションおよび第3回プロポーザル審査委員会を開催し、同委員会の審査結果に基づき、優秀者および次点者を決定しました。今回は、基本計画に基づき基本設計を行う最も優秀な設計者を決定したものです。

今後、市民の皆さま、また市職員などを対象としたワークショップなどを開催し、意見を十分お聴きするとともに、十分なコスト面のマネジメントを行う中で、今年度に基本設計を行い、安全・安心と、まちづくりの拠点となる庁舎整備を計画的に進めます。

◆優秀者および次点者

優秀者 隈・安井設計共同企業体(東京都)

代表構成員…株式会社 隈研吾建築都市設計事務所

構成員……株式会社 安井建築設計事務所

●優秀者の評価が高かった点

- ・動線計画やゾーニング含めすべてが明快に解決されている
- ・窓口のワンストップ化についての考え方が優れている
- ・歳出および歳入の両面からのコスト面における考え方が優れている など

次点者 東畑・遠藤克彦設計共同企業体(大阪府)

◆守山市新庁舎整備に係るプロポーザル審査委員会委員(敬称略)

委員長

及川 清昭(立命館大学理工学部特命教授)

副委員長

平田 晃久(京都大学工学部建築学科教授)

委員

忽那 裕樹(株式会社E-DESIGN代表取締役、大阪市立大学客員教授)

辻田 素子(龍谷大学経済学部現代経済学科 教授)

伊藤 五作(市自治連合会会長)

岩下 絹穂子(市教育委員会 委員、ガールスカウト滋賀県第15団副団委員長)

辻 ひとみ(夢・びわ湖 代表)



公開プレゼンテーションで提案された外観イメージ